

# 実践記録 3学級 授業研究

## 国語科学習活動案

日時 2005年 6月30日(木) 4校時  
児童 5年 男子 1名  
6年 女子 2名 計 3名  
授業者 問谷 正規

### 5 学年

#### 1. 学習材 大造じいさんとがん

#### 2. 目標

登場人物の生き方に共感しながら、作品を深く読み、感想を持つことができる。

##### ◎領域別到達目標

##### ○関心・意欲・態度

自分の考え方を広げ深める目的で幅広く読書しようとする。

##### ○話す・聞く

考えたことを適切な言葉遣いで話すことができる。

##### ○書く

自分の考えたことを素直に書き表すことができる。

##### ○読む

登場人物の心情や場面についての描写など、自分で工夫して読むことができる。

人物の心情や場面の様子がわかるように音読することができる。

##### ○言語事項

擬態語、擬声語について理解することができる。

新出漢字の読み(書き)ができる。

難意語句を辞典で調べることができる。

#### 3. 研修との関わりで重点とする事項

##### ○音読の工夫

物語文をただ何となく読むのではなく、心情や情景がよくわかるように音読させた。そのためには、児童自身が自分の考えのもとに音読するという習慣付けをしていくようにしたい。また、記号なども使いながら、考える時間と読みの練習の時間をきちんと確保していきたい。

##### ○正しく読む

日常の学習において、自分で文章を作って読んでしまうところが見られるので、きちんと間違わないで読むことを意識付けたい。また、漢字の読みも正確さに欠けるところがあるので、導入時に指導しなければならない。

#### 4. 学習活動計画

時間	学習課題・学習内容	評価及び支援
1	◎学習計画を立てる。 ○通読して、登場人物の確認、話者の視点の確認、場面の確認をする。 ○難意語句を理解し、新出漢字を読むことができる。	評・関 物語を読み、今後の学習に見通しを持つことができたか。 支 難意語句・新出漢字の説明
2	◎学習課題の設定 ○通読して、学習課題を見つける。 ・音読の課題（音読記号の確認も）	評・関 自分の学習として課題を設定することができたか。
3 4 5 6	◎場面ごとに音読をする。 ○自分で考えたことをもとに音読をする。 ○登場人物の心情や情景が感じ取れるように音読する。 ◎6年生と音読の交流をする。  (本時 4時間目)	評・読 登場人物の心情や情景を考えて読むことができる。 評・話 自分の考えを持ち、発表することができる。 評・聞 他の人の音読を聞き、自分の音読に生かすことができる。
7	◎学習のまとめをする。 ○大造じいさんと残雪にこれからのことを考えて手紙を書く。 ○自分の好きな場面を音読する。	評・書 自分の考えを素直に書き表すことができる。

#### 5. 評価

○関心・意欲・態度

自分の考え方を広げ深める目的で幅広く読書しようとしたか。

○話す・聞く

考えたことを適切な言葉遣いで話すことができたか。

○書く

自分の考えたことを素直に書き表すことができたか。

○読む

登場人物の心情や場面についての描写など、自分で工夫して読むことができたか。

人物の心情や場面の様子がわかるように音読することができたか。

○言語事項

擬態語、擬声語について理解することができたか。

新出漢字の読み（書き）ができたか。

難意語句を辞典で調べることができたか。

## 6 学年

### 1. 学習材 注文の多い料理店

#### 2. 目標

登場人物の心情や場面について、優れた描写を味わいながら読み、自分の感想を持つことができる。

##### ◎領域別到達目標

##### ○関心・意欲・態度

自分の考え方を広げ深める目的で幅広く読書しようとする。

##### ○話す・聞く

考えたことを適切な言葉遣いで話すことができる。

##### ○書く

自分の考えたことを、読み手を意識しながら書き表すことができる。

##### ○読む

登場人物の心情や場面についての描写など、自分で工夫して読むことができる。

人物の心情や場面の様子がわかるように音読することができる。

##### ○言語事項

新出漢字の読み書きができる。

難意語句を辞典で調べることができる。

宮沢賢治独特の表現や語彙に触れることができる。

#### 3. 研修との関わりで重点とする事項

##### ○音読の工夫

5年生と同様に、心情や情景がよくわかるように音読させたい。特に登場人物の気持ちの移り変わりを表現できるようにさせたい。二人の紳士の『期待⇒不安⇒恐怖』という心の動きを、場面の進行に合わせて、とらえられるようにしていきたい。

##### ○自主的に学習

6年生は2名いることから、自分達で読み合う、聞き合うという活動を定着させて自分達で課題に沿った学習を進めていけるようにしたい。

#### 4. 学習活動計画

時間	学習課題・学習内容	評価及び支援
1	◎学習計画を立てる。 ○通読して、登場人物の確認、話者の視点の確認、場面の確認をする。 ○難意語句を理解することができる。	評・関 物語を読み、今後の学習に見通しを持つことができたか。

2	◎学習課題の設定 ○通読して、学習課題を見つける。 ・音読の課題 ・読み取りの課題	評・関 自分の学習として課題を設定することができたか。
3 4 5 6	◎場面ごとに音読をする。 ・自分で考えたことをもとに音読をする。 ・登場人物の心情や情景が感じ取れるように音読する。 ◎5年生と音読の交流をする。  (本時 4時間目)	評・読 登場人物の心情や情景を考えて読むことができる。 評・話 自分の考えを持ち、発表することができる。 評・聞 他の人の音読を聞き、自分の音読に生かすことができる。
7	◎学習のまとめ ○「その後の二人」という題で、話の続きを書いてみる。	評・書 自分の考えを読み手を意識しながら書き表すことができる。

## 5. 評価

### ○関心・意欲・態度

自分の考え方を広げ深める目的で幅広く読書しようとする。

### ○話す・聞く

考えたことを適切な言葉遣いで話すことができる。

### ○書く

自分の考えたことを、読み手を意識しながら書き表すことができる。

### ○読む

登場人物の心情や場面についての描写など、自分で工夫して読むことができる。

人物の心情や場面の様子がわかるように音読することができる。

### ○言語事項

新出漢字の読み書きができる。

難意語句を辞典で調べることができる。

宮沢賢治独特の表現や語彙に触れることができる。

6. 本時の目標

5年

- ◎登場人物（大造じいさん）の心情がわかるように工夫して読むことができる。
- ◎他の人の音読を聞き、自分の読みと比べるとともに、それに対しての意見を言うことができる。

6年

- ◎登場人物の心情や場面についての描写など自分で工夫して読むことができる。
- ◎他の人の音読を聞き、自分の読みと比べるとともに、それに対しての意見を言うことができる。

7. 本時の展開

	5年	教師の支援・指導	6年	
段階	児童の活動		児童の活動	
つかむ	◎学習課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">2場面について、大造じいさんの気持ちがよくわかるように読みを工夫しよう。</div> ○音読記号を確かめる。	◎両学年一緒に、学習課題を確認させる。  ◎音読記号を書き込むことの確認をする。	◎学習課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">5～8場面について二人の若い紳士の気持ちや様子がわかるように読みを工夫しよう。</div> ○音読記号を確かめる。	つかむ
やってみる	◎2場面を音読する。 ○声を出して、個人読み ◎音読記号を使って、音読の仕方を考える。 ◎音読記号をもとに読みの練習をする。	◎個人読みの指示をする。 ◎6年生へ二人の紳士の会話文がどちらのものかを意識させる。	◎5～8場面を音読する。 ○声を出して、個人読み ◎音読記号を使って、音読の仕方を考える。 ◎音読記号をもとに読みの練習をする。	やってみる
たしかめる	◎音読をしながらどうしてそういう読をしているのか説明をする。 (会話文を中心に)	◎5年生につき、音読を聞く。説明も聞く。	◎二人で読み合いをする。 ○二人の紳士を分担して読む。 (どちらの会話文か検討) ○会話文を中心に話し合う。	たしかめる
ふかめる	◎6年生と交流する。 ○2場面を読み、6年生から、感想を聞く。 ○6年生の音読を聞き、感想を発表する。 ◎次時の学習の確認をする。	◎学年交流をさせる。  ◎次時の学習の確認をさせる。	◎5年生と交流する。 ○5年生の音読を聞き、感想を発表する。 ○5～8場面を読み、5年生から、感想を聞く。 ◎次時の学習の確認をする。	ふかめる

8. 本時の評価

5年

- ◎登場人物（大造じいさん）の心情がわかるように工夫して読むことができたか。
- ◎他の人の音読を聞き、自分の読みと比べるとともに、それに対しての意見を言うことができたか。

6年

- ◎登場人物の心情や場面についての描写など自分で工夫して読むことができたか。
- ◎他の人の音読を聞き、自分の読みと比べるとともに、それに対しての意見を言うことができたか。